

平成26年度1%システム
採択事業事例集





地域コミュニティによる地域活性化 **頁**

- ◆ [環境美化事業槌子町会環境美花「花いっぱい運動」／槌子町会](#) 1
- ◆ [五代町会夏祭り&ほたる鑑賞会（学習会）／五代町会](#) 1
- ◆ [～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～](#)
[題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後 443 年祭／和徳歴史探偵団](#) 2
- ◆ [いちごで笑顔家族・地域お楽しみ事業／三省地区いちごわくわくクラブ](#) 2
- ◆ [湯口交差点「花いっぱい運動」／JA 相馬村女性部](#) 3
- ◆ [乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動／乳井町おこし協力会](#) 3
- ◆ [若葉町会納涼祭り／若葉町会](#) 4
- ◆ [大仏公園紫陽花まつり／石川町会](#) 4
- ◆ [大開町会納涼祭り／大開町会](#) 5
- ◆ [イルミネーション&ねぶたロード整備事業／和徳町大通り町会](#) 5
- ◆ [2014岩木町絆フェスティバル事業／岳陽ふるさと創生会](#) 6
- ◆ [住吉針桐を天然記念物に！「住吉ハリギリ祭り」／住吉町会](#) 6
- ◆ [栄町ふれあい夏まつり／栄町町会](#) 7
- ◆ [手造り屋台村／小沢地区屋台村実行委員会](#) 7
- ◆ [東目屋地区活性の為の回覧板 新聞発行事業／楽しいね東目屋！実行委員会](#) 8

地域防災・防犯・青少年健全育成 **頁**

- ◆ [城西学区安全で安心な「地域安全マップ」作製事業／](#)
[城西学区子ども安全サポート推進事業部](#) 9
- ◆ [石渡町会ふれあいの集いと自主防災訓練／石渡町会](#) 9
- ◆ [通学路等における児童の見守り活動／堀越子ども見守り隊](#) 10
- ◆ [青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業](#)
[「第1回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」／時敏地区青少年育成委員会](#) 10

地域課題解決		頁
◆	桜庭町会内の危険箇所及び道路舗装整備事業／桜庭町会	11
◆	甦れ、雑種地から交流農園へ／向外瀬町会	11
◆	山岸堰改良事業／国吉町会	12
◆	豊田小学校通学路排雪事業／豊田小学校父母と教師の会	12
◆	昂地区集会所協働開放事業／昂町会	13
福祉・保健		頁
◆	市民健康増進事業「第3回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」／弘前歩こう会	14
◆	第2回弘前城リレーマラソン／特定非営利活動法人スポネット弘前	14
◆	世界一の桜並木道をノルディック・ウォーク／ 公益財団法人青森県体育協会岩木青少年スポーツセンター	15
◆	野外活動で活用できる外傷セミナー・こどもの救急講習会 特定非営利活動法人津軽広域救急支援機構	15
◆	弘前市民の森で元気になろう／弘前市民の森の会	16
◆	エンジョイ・プレイセンター／青森県にプレイセンターを創る会	16
◆	ひろさきアフタースクール「地域の力を取り込んだ放課後づくり」プロジェクト／ あんよ・セラピー共育研究会	17
◆	PECSロゴステッカーを拡散して、ASDの方の外出を推進するプロジェクト （略称：PECSロゴステッカー拡散プロジェクト）／あおもりPECS研究会弘前支部	17
◆	岩木山トレイルランニングフェスティバル2014（第一回）／ 岩木山トレイルランニング実行委員会	18
◆	弘前市民による地域包括ケア実現のための研修会 みんなでつくる地域包括ケアの街 ～ひとりひとりの「生きる」を大事にしよう～／ひろさきナラティブ.net	18
◆	ともに生きる精神障がいの理解・普及・交流会「松本ハウスがやってくる」 ～笑って学ぼう精神疾患～／津軽地域精神障がい者社会復帰支援連絡会	19
◆	福祉と暮らしの相談会～多職種ネットワークによる相談会～／ 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと	19
◆	過疎地域スポーツ推進事業／特定非営利活動法人スポネット弘前	20

環境	頁
----	---

- ◆ [岩木山環状線（ネックレスロード）街路樹の手入れと宮沢賢治の旅を訪ねて／](#)
[岩木山桜会議](#) 21
- ◆ [環境教育用だんぶり池下敷き作成活用事業／ひろさき環境パートナーシップ21](#) 21
- ◆ [岩木山エコプロジェクト／岩木山観光協会](#) 22
- ◆ [ラベンダーロード再生事業／相馬地区小・中学校PTA連絡協議会](#) 22

農業	頁
----	---

- ◆ [ふくろうと共存するりんご生産における農業の新展開／ふくろうの会](#) 23
- ◆ [農の魅力、子どもに発信！／弘前大学財政ゼミナール](#) 23

ひとづくり	頁
-------	---

- ◆ [「やりたいことをやらなくちゃ」プロジェクト／Hiromaru](#) 24

文化・芸術的活動、伝統芸能による地域活性化	頁
-----------------------	---

- ◆ [コミュニティシネマ事業「harappa 映画館」／NPO 法人 harappa](#) 25
- ◆ [音楽の祭日 in 弘前 \(Fête de la Musique à Hirosaki\) /音楽の祭日実行委員会](#) 25
- ◆ [N響メンバーと合同で演奏するチェロアンサンブル／ひろさきチェロアンサンブル同好会](#) 26
- ◆ [伝統文化を身近に「津軽音広場」／津軽の音実行委員会](#) 26
- ◆ [第12回ホームムービーの日／HMD 弘前](#) 27
- ◆ [ギネス記録も持つ！！津軽の笛が大集合！ 第2回 津軽笛博覧会／](#)
[津軽笛地域づくり実行委員会](#) 27
- ◆ [青年団リンク ホエイ「珈琲法要」弘前公演実施事業／弘前は珈琲の街です委員会](#) 28
- ◆ [ひろさきを絵手紙にして知ってもらおう](#)
[ワークショップ「こころを伝える ひろさき絵手紙展」／津軽ひろさきマーチング委員会](#) 28
- ◆ [文化周知のためのイベント開催／ういっちたいむ！実行委員会](#) 29

その他	頁
◆ 青森スマートドライバー／青森スマートドライバー実行委員会	30
◆ Nature 今こそ自然に還るとき／弘前学生BBS会	30
◆ 南麓豪雪まつり／岩木山観光協会	31

この事例集は、平成26年に採択された事業を掲載しています。

事業内容

町会の青年部・成年部・女性部・子ども会・高齢者対策部が中心となり、町会総出で実施する「花いっぱい運動」を引き続き実施しました。町会の大通り沿いに200個のプランターが置かれたほか、町会集会所や町会内の交差点にある花壇が整備され、地域の環境美花と景観の向上が図られました。プランターを設置した町会住民は自ら水やりや植え替えをするなど、住民同士のふれあいが増え、若い世代が積極的に活動に取り組む姿が見られました。

- 事業実施場所：梶子町会内
- 事業実施期間：平成 26 年 4 月 16 日～10 月 17 日
- 参加者数：160 人
- 補助金確定額：134,000 円（事業費：187,445 円）



プランターは大通り沿いなどに設置し、花壇もたくさんの花で彩られました。

プランター用の土を調合し、次々とプランターに花苗を植えます。

五代町会夏祭り&ほたる鑑賞会（学習会）

事業内容

子どもたちがホタルの習性や自然環境に興味を持つきっかけを作り、世代間の交流を図るため、夏祭りにあわせて、地域内に多く生息するホタルの観賞会（学習会）を行いました。今年度は要所にポスターや誘導用の看板を設置したこともあり、観賞会には町会からだけでなく、地域外からも多くの方が訪れました。ホタルを介して交流が図られ、ホタルの美しさやホタルの住める環境の大切さを再認識することができました。

- 事業実施場所：五代町会内（蔵王地区）
- 事業実施日：平成 26 年 7 月 20 日
- 参加者数：150 人
- 補助金確定額：144,000 円（事業費：191,678 円）



日中は夏祭り。たくさんの方が集まりました。



暗くなるとたくさんのほたるが飛び交い、ほたるについて学びながら観察しました。

～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～
題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後 443 年

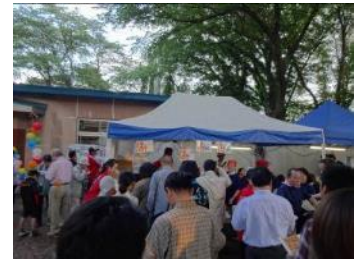
地域コミュニティによる
地域活性化

和徳歴史探偵団

事業内容

和徳の歴史を地域住民に発信する活動も10年を迎え、和徳地域に根付いてきたことから、さらに弘前全域に和徳の歴史を発信するため、郷土料理でもある「我が家のアイディアけの汁コンテスト」を開催しました。グランプリ作品は、和徳稲荷神社宵宮で振る舞いましたが大盛況でした。また、和徳の歴史をまとめた冊子も非常に好評で、和徳の歴史を弘前市内に広める次のステップへとつなげることができました。

- 事業実施場所：和徳稲荷神社境内ほか
- 事業実施期間：平成26年4月1日～平成27年3月30日
- 参加者数：1,000人
- 補助金確定額：500,000円（事業費：1,087,635円）



和徳の歴史をまとめた冊子も完成しました。



コンテストのグランプリは白いトロトロけの汁

いちごで笑顔家族・地域お楽しみ事業

地域コミュニティによる
地域活性化

三省地区いちごわくわくクラブ

事業内容

誰でもどこでも栽培することができるいちご栽培に関心のある老人クラブの会員を中心に、苗の増殖を行い、地域住民に配布しました。会員の畑やプランターのほか、小学校の花壇などにも苗を植え、増殖したいちごの苗を小学校などへ提供できたことから、子どもたちがいちご栽培を体験でき、地域の交流の機会となりました。また、栽培を通じた会話の弾む楽しい家庭づくりから、近所同士のつながりへと、地域活性化を図るための一助となりました。

- 事業実施場所：三省小学校学区内
- 事業実施期間：平成26年4月1日～11月30日
- 参加者数：105人
- 補助金確定額：197,000円（事業費：237,779円）



畑一面にいちごの苗が生育しました。
赤～い いちごの実も！！



県の指導のもと、協働で作業を行いました。

湯口交差点「花いっぱい運動」

地域コミュニティによる
地域活性化

JA 相馬村女性部

事業内容

JA女性部を中心に、湯口地区の老人クラブなどが、観光バスも頻繁に通る、人目に付く湯口交差点に、苗花を植えたプランターを設置する「花いっぱい運動」を行いました。最後まで良い花を咲かせるため、花の手入れや水やり等の管理が大変でしたが、設置箇所へのゴミの投げ捨てが無くなると同時に、地域で同じ花を植える家庭が増えるなど、湯口地区の環境美化意識が高まりました。

- 事業実施場所：湯口交差点
- 事業実施期間：平成 26 年 4 月 20 日～12 月 25 日
- 参加者数：30 人
- 補助金確定額：50,000 円（事業費：66,169 円）



みんなで花の手入れをしています。



今年もきれいに咲きました！



乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動

地域コミュニティによる
地域活性化

乳井町おこし協力会

事業内容

乳井町会内の史跡である茶臼館や、ホテルが集まるため池が放棄され崩壊寸前だったことから、昨年に引き続き、沿道整備・階段補強や護岸杭打ちなどの整備を行いました。年々整備も進み、茶臼館を訪れる市民が見られるようになり、ため池では黒い糸トンボが生息し始めました。また、地域のこども会や消防団、老人クラブ等の参加を図りながら、茶臼館からの絶景を見る会やホテルの鑑賞会、歴史勉強会を実施したことで、地域住民が地域の歴史・良さを再認識し、さらに地域の結束力が強くなりました。

- 事業実施場所：乳井町会内（茶臼館等）
- 事業実施期間：平成 26 年 4 月 1 日～12 月 25 日
- 参加者数：175 人
- 補助金確定額：243,000 円（事業費：270,800 円）



ため池の泥上げ実施後、糸トンボの生息が見られました！



沿道舗装完成！



若葉町会納涼祭り

地域コミュニティによる
地域活性化

若葉町会

事業内容

津軽ダム工事の際に引っ越ししてきた住民と、元からこの地域に住んでいる住民が交流するために行われるようになった納涼祭りを継続して開催しました。子どもたちの協力を得ながら祭りの準備を進め、当日は模擬店のほか、アトラクションとして手品・ストリートダンスなどを行いました。地域の高齢者や高齢者施設の利用者、普段は顔を合わせる事のない人たちが交流し、地域の情報交換ができたほか、地区の各町会に祭りの案内をしたことで、地区内での交流を促すことができました。

- 事業実施場所：若葉集会所及び駐車場
- 事業実施日：平成 26 年 7 月 26 日
- 参加者数：300 人
- 補助金確定額：79,000 円（事業費：331,997 円）

準備やアトラクション
で子どもたちが活躍



地域の人の交流の場に。



大仏公園紫陽花まつり

地域コミュニティによる
地域活性化

石川町会

事業内容

町会内にある大仏公園と、公園内の紫陽花を広く市民に知ってもらうため、「紫陽花まつり」を開催しました。まつり期間中にチェックポイントクイズと写真・俳句・短歌のコンテストを行ったところ、予想以上の応募がありました。また、特別イベントの日を設け、子どもたちを中心にした紙ひこうき大会や、津軽三味線・ジャズの演奏などを企画したことで、まつり期間中に多くの人を訪れ、大仏公園と公園内の紫陽花の素晴らしさをたくさんの市民にアピールすることができました。

- 事業実施場所：石川大仏公園
- 事業実施期間：平成 26 年 7 月 1 日～31 日
- 参加者数：3,115 人
- 補助金確定額：278,000 円（事業費：332,941 円）



紙ひこうき大会や、津軽三味線の演奏会などの特別イベントの様子。



たくさんの紫陽花が
訪れた人を迎えてくれました。

大開町会納涼祭り

地域コミュニティによる
地域活性化

大開町会

事業内容

地域住民同士の親睦を深めながら団結心を育むため、納涼祭を開催しました。広報活動として子どもたち手作りのポスターを地域の店舗等に掲示するなど、準備段階から住民が積極的に参加し、地域の連帯感を強化することができました。また、日頃から閉じこもりがちな高齢者も祭りに参加できるよう、送迎車を用意したことで、世代間交流の場を創出することができました。

- 事業実施場所：清水交流センター
- 事業実施日：平成 26 年 7 月 27 日
- 参加者数：280 人
- 補助金確定額：109,000 円（事業費：460,644 円）



子どもたちの力作ポスター！

イルミネーション&ねぶたロード整備事業

地域コミュニティによる
地域活性化

和徳町大通り町会

事業内容

弘前市で最初の中心市街地であったと言われている和徳町の県道沿いに、子ども達が絵を描き、町会の青年部が中心となって製作した、ねぶた灯籠とイルミネーションの設置を引き続き行いました。事業を継続することで、自主的にイルミネーションを設置するなどの協力をしてくれる家庭もあり、活動が地域住民へ広がるとともに、歴史ある和徳町の県道沿いに光があふれました。町会の活性化と和徳の歴史を伝承しながら、世代間交流によるふれあいの輪を広げる一助となりました。

- 事業実施場所：和徳町大通り町会内
- 事業実施期間：平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 3 月 15 日
- 参加者数：156 人
- 補助金確定額：453,000 円（事業費：504,335 円）



イルミネーションとねぶた灯籠で、光があふれています。



ねぶた灯籠作成中です。

事業内容

地域住民や子どもたちの交流を深めるため、昨年に引き続き夏祭りを開催しました。日中は恒例のカラオケ大会やさまざまなジャンルの音楽コンサートを行い、会場を盛り上げたほか、新たな試みとして「プロポーズ大作戦」を開催しました。夜は子どもたちによるねぶた運行や登山囃子、仮装盆踊り大会を行うことで、地元からの参加者が増えるなど、地域に根差した祭りとなりました。

- 事業実施場所：(有) ANEKKO 駐車場敷地内
- 事業実施日：平成 26 年 8 月 15 日
- 参加者数：500 人
- 補助金確定額：477,000 円（事業費：546,000 円）



コンサートの様子



会場内のねぶた運行には子どもたちが参加しました。

住吉針桐を天然記念物に！「住吉ハリギリ祭り」

事業内容

町会のシンボリックな存在として古くから存在し、弘前市の保存樹木に指定されている「針桐の木」への関心を高めるきっかけとして「住吉ハリギリ祭り」を行いました。町民を中心としてまつりを企画・運営したことで、地域の一体感が強まり、町会事業への提案や意見・要望等が増えました。また、市の樹木医による講演を通し学んだことで、「針桐の木」の新たな価値を掘り起こすきっかけとなり、地域への愛着が深まりました。

- 事業実施場所：住吉地蔵尊
- 事業実施日：平成 26 年 8 月 31 日
- 参加者数：150 人
- 補助金確定額：164,000 円（事業費：238,879 円）



子どもたちが“ハリキって”歌いました。



針桐の木と住吉地蔵尊について学習しました。



栄町ふれあい夏まつり

地域コミュニティによる
地域活性化

栄町町会

事業内容

町会行事への参加者に偏りが出ており、町会住民間のコミュニケーションが希薄になりつつあるため、コミュニケーションを図る場として夏まつりを開催しました。近年は、高齢者の参加が減少していたことから、子ども会で、高齢者への参加を呼びかける葉書を作成し、参加者を役員等で送迎しました。また、祭りの準備に自ら申し出る人が多数出るなど、団結力が強まったほか、これまで参加していなかった人も多数参加し、住民同士がコミュニケーションを図る機会を創出することができました。

- 事業実施場所：栄町町民会館
- 事業実施日：平成 26 年 8 月 10 日
- 参加者数：350 人
- 補助金確定額：227,000 円（事業費：636,361 円）



子どもたちから高齢者に向けて夏祭りの案内状を書きました。



新規の参加者もあり、住民同士が交流を深めることができました。

手造り屋台村

地域コミュニティによる
地域活性化

小沢地区屋台村実行委員会

事業内容

50年続いてきた運動会が、参加者の減少により昨年で終了となったことから、運動会に代わる地域の行事として、地域住民がチームで自由な発想やアイデアを出し合っ手造りの屋台を出店する「手造り屋台村」を開催しました。子どもから高齢者までが参加することをきっかけに、ほかの地域の行事への参加をスムーズに促すことができるなど、交流を深めることによって住みよい生活環境を作り出す一助となりました。

- 事業実施場所：清水公民館、小沢運動広場
- 事業実施日：平成 26 年 8 月 10 日
- 参加者数：400 人
- 補助金確定額：153,000 円（事業費：370,408 円）



人形劇などの催しにも多くの人が集まりました。



さまざまな屋台が出店されました。



事業内容

東目屋町会連合会の有志で組織する実行委員会が、地域の活動や情報、活躍している人物などにスポットを当てた「いつ・もの・こと東目屋回覧版」を作成し、地区全世帯に配布しました。また、月に1回、町会民が気軽に編集に参加できる公開編集会議を開催するなど、新聞を通して同じ情報を共有することで、地域の一体感が強まるとともに住民同士の交流の機会も増え、地域住民が、東目屋に住むことへの誇りや喜びが強くなりました。

- 事業実施場所：東目屋地区
- 事業実施期間：平成26年7月1日～平成27年3月15日
- 参加予定者数：2,200人
- 補助金確定額：500,000円（事業費：561,840円）



東目屋で活躍している人を、毎号紹介しました。



地域の活動や情報も発信！

事業内容

犯罪や事故のない安全で安心して生活できる地域の環境づくりを目指し、昨年に引き続き、城西小学校5年生児童と地域住民と一緒に、「地域安全マップ」を作成しました。今回は、事前学習で児童が理解しやすいような教材にするよう工夫をし、時間をかけて行ったところ、児童からたくさんの質問があり、「地域安全マップ」の必要性と、危険箇所判断ができる能力を身につけてもらうことができました。

- 事業実施場所：城西小学校・城西学区全域
- 事業実施期間：平成26年7月1日～平成26年12月15日
- 参加者数：290人
- 補助金確定額：118,000円（事業費：131,530円）



児童たちでまとめた地域安全マップを、各々発表しました。



事前学習・フィールドワーク・地域安全マップ作成

石渡町会ふれあいの集いと自主防災訓練

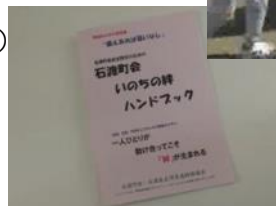
事業内容

地域住民の交流による絆づくりと地域の活性化を図るため、健康体操と防災訓練の内容を充実させ、毎年開催している「ふれあいの集いと自主防災訓練」を引き続き開催しました。石渡町会版防災冊子を作成し、冊子をもとに防災講話と避難誘導訓練を行い、地域住民が昨年よりもレベルが高い訓練に積極的に参加したことで、防災意識の向上が図られました。また、有事の際は助け合いや隣近所への気配りが必要であることを意識づけることができました。

- 事業実施場所：石渡児童公園・石渡公民館
- 事業実施日：平成26年9月7日
- 参加者数：250人
- 補助金確定額：180,000円（事業費：213,757円）



健康に対する意識の向上を図り、健康体操を行いました。



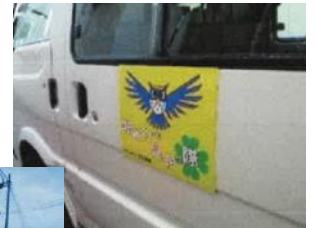
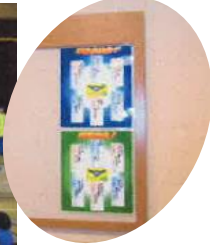
防災ハンドブックを作成したほか、車いすを使うなど、より実践的な防災訓練が行われました。



事業内容

近年子どもが犠牲になる犯罪や不審者が増加していることから、昨年に引き続き子どもたちが考案した「マモル君」の入ったベストを着用した児童の見守り活動と、「マモル君」のステッカーを貼った車での見守り活動を行いました。また、児童から募集した防犯・交通安全についての標語入りポスターを掲示したことで、子どもたちに対して安全への意識を育てることができたほか、見守り活動の会員も増え、地域全体で子どもの安全を見守る意識がさらに高まりました。

- 事業実施場所：堀越小学校区通学路
- 事業実施期間：平成26年10月1日～平成27年3月25日
- 参加者数：150人
- 補助金確定額：216,000円（事業費：240,000円）



車用「マモル君」ステッカーも作成し、見守り活動を強化しました。

児童と一緒に、防犯・交通安全についての標語作成を呼びかけ296点の力作から12作品をポスターにしました。

青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業
「第1回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」

事業内容

日頃子どもたちが見聞きしたり体験することが少なくなった、津軽の伝統文化や昔の遊びに触れながら知ることのできる事業を実施しました。津軽三味線や津軽囃子など、さまざまな津軽の伝統文化を専門の講師に披露してもらい、実際に子どもたちが体験する機会を創出したほか、地域の大人と子どもと一緒に昔の遊びを楽しみ、世代間交流を図ることができました。また、地域の青少年育成委員や民生委員、学校関係者などが一体となって事業を実施したことにより、今後の地域づくりのための連携を強化することができました。

- 事業実施場所：時敏小学校
- 事業実施日：平成26年10月18日
- 参加者数：212人
- 補助金確定額：371,000円（事業費：438,885円）



昔の遊びを体験！

津軽の伝統文化が体験できる貴重な機会でした。

事業内容

町会内の法定外道路の路盤及びのり面に損壊している箇所と未舗装の箇所があり、高齢者や子どもたちが通る際に危険が伴うため、道路の損壊部分の補修と未舗装部分の舗装を行いました。住民同士で事業の進め方を協議し、整備作業当日は町会全戸が参加しました。それぞれの割り当てを協力し合いながら整備することで、補修や舗装が予想以上の仕上がりで、住民同士の交流が活発化する一助となりました。

- 事業実施場所：桜庭町会内
- 事業実施期間：平成 26 年 7 月 22 日～8 月 2 日
- 参加者数：82 人
- 補助金確定額：255,000 円（事業費：313,620 円）



工事中



工事完了後

事業内容

地域住民の交流が希薄化していることから、雑木が茂り、建材の積み残しが残ったまま放置状態になっている町会管理の土地を、近隣住民のいこいの場として活用していくため、地域住民の手で整備を行いました。想像以上に廃材等の量が多く、経費が増大しましたが、地域住民が協力し合うことで、当初の計画どおり整備することができました。また、来年は交流農園として活用できるという思いから、住民が一緒になって、地域づくりを続ける楽しさにつなげることができました。

- 事業実施場所：向外瀬町会
- 事業実施期間：平成 26 年 9 月 20 日～11 月 30 日
- 参加者数：104 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：3,624,909 円）



建材等放置状態の土地



作業中



市民農園として生まれ変わりました。

事業内容

町会の農業用水・防火用水・融雪用水として利用されている山岸堰について、一部の区間が春の雪解け時や大雨の際に決壊することがあるため、U字溝（U型の排水溝）を購入し、地域住民で改修工事を行いました。水漏れが解消され、工事前に比べると泥やゴミがたまらなくなり、水の流れが非常に良くなりました。（4年目、改修延長約70m）

- 事業実施場所：国吉町会内
- 事業実施期間：平成26年8月18日～8月31日
- 参加者数：13人
- 補助金確定額：435,000円（事業費：504,641円）



工事中



斜面での危険な作業でしたが、無事に完了しました。



豊田小学校通学路排雪事業

事業内容

豪雪による通学路での事故の発生を防ぐため、昨年に引き続き、PTAを主体に地域内にある除雪機を利用し、危険箇所の排雪を行いました。排雪作業は、通学路の積雪状況を見ながら、早急に対応すべき箇所を作業前日に決定し実施したほか、随時歩道の除雪を実施し、通学路の安全を確保しました。この活動を地域住民が知ることで、自己敷地の雪を道路に出す人が減るなど、意識の向上も図られました。

- 事業実施場所：豊田小学校区
- 事業実施期間：平成26年10月19日～平成27年3月22日
- 参加者数：54人
- 補助金確定額：242,000円（事業費：269,474円）



排雪完了



危険箇所の排雪を行っています。

事業内容

子どもたちの放課後の居場所づくりを目指して、これまで開放されていなかった集会所を、月 1 回開放しました。開放を継続したり、有効活用を図るところまでは至りませんでした。相馬地区内の、集会所から離れた町会の子どもが参加した時もあり、放課後の児童対策にもつながる可能性が見えました。

- 事業実施場所：昴地区集会所
- 事業実施期間：平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
- 参加者数：70 人
- 補助金確定額：43,000 円（事業費：48,788 円）



写真教室や珈琲教室など、みんな楽しんでいました。

事業内容

市民の健康増進と親睦交流を図るため、津軽岩木スカイラインをゆっくりと自分のペースで歩く事業を実施しました。参加者数の上限をなくしたことから、6歳から88歳までのさまざまな世代約230名が、料金所からゴールの8合目駐車場を歩く10kmコースと、中腹からゴールを目指す5kmコースに参加し、さわやかな初秋の岩木山を歩きました。参加者は、自然に包まれたスカイラインを歩き通したという達成感を得ることができ、日ごろのストレス解消と健康増進に寄与することができました。

- 事業実施場所：津軽岩木スカイライン
- 事業実施日：平成26年9月7日
- 参加者数：232人
- 補助金確定額：460,000円（事業費：842,191円）



舗装されていますが、山道です。
休憩ポイントでひとやすみ。



それぞれのペースで



第2回弘前城リレーマラソン

事業内容

行事の少ない6月の弘前公園を会場に、5人~21人で構成するチームが、1周2kmのコースをタスキリレーでつなぎ、42.195kmを走破するリレーマラソンを開催しました。前回よりも大会規模を大きくしたことで、県外からの参加者を含めた180チーム・約2,000人の参加があり、スポーツツーリズムの一助となりました。また、大会出場をきっかけに運動を始め、定期的に練習する人が増えたことで市民の健康増進やスポーツ人口の増加につながったほか、準備段階から市民の手作りで運営したことで、市民が主体的に取り組む環境を醸成することができました。

- 事業実施場所：弘前公園
- 事業実施日：平成26年6月15日
- 参加者数：2,196人
- 補助金確定額：296,000円（事業費：2,988,348円）



たくさんのチームが参加！



準備運動も忘れずに。

タスキをリレーします。

世界一の桜並木道をノルディック・ウォーク

福祉・健康

公益財団法人青森県体育協会岩木青少年スポーツセンター

事業内容

比較的気軽に、誰でも取り組めるスポーツとして、2本のストックを使って歩くノルディック・ウォークの普及と嶽温泉周辺の活性化を図るため「世界一の桜並木道をノルディック・ウォーク」を開催しました。参加者は、世界一の桜並木や水芭蕉、文学碑などを観賞しながらウォーキングを楽しみました。予想以上の参加があり、たくさんの人に運動不足の解消や生活習慣病対策の機会を創出することができました。

- 事業実施場所：岩木青少年スポーツセンターを中心とした嶽地域一体
- 事業実施期間：平成26年5月11日
- 参加者数：225人
- 補助金確定額：318,000円（事業費：459,541円）



子どもから大人まで
さまざまな世代の
参加がありました！



世界一の桜並木道を
ウォーキング中

野外活動で活用できる外傷セミナー・こどもの救急講習会

福祉・健康

特定非営利活動法人津軽広域救急支援機構

事業内容

遠足やレクリエーションなどの野外活動中に起こりうる外傷に対する「外傷セミナー」を行いました。頭部・やけどについての講習もやってほしい、外傷対応をもっと聞きたいなどの意見も寄せられましたが、内容に関して高い評価が得られ、救急車が来るまでの対処方法や外傷患者の輸送方法等についてある程度の知識を持ってもらうことができました。また、多くの市民にアレルギー食物についての専門知識やアナフィラキシー反応に対する知識と、緊急時の対応についての知識を広めるため、「食物アレルギー講習会」も開催し、安心・安全なまちづくりに貢献することができました。

- 事業実施場所：中央公民館ほか
- 事業実施期間：平成26年4月1日～平成27年2月28日
- 参加者数：802人
- 補助金確定額：500,000円（事業費：822,578円）



アレルギー等に関する知識を習得中



応急手当の実技と救急隊・病院への
伝え方を学習しました。



アレルギー対応の
お弁当

事業内容

多くの市民の健康と生きがいづくりを目的に、自然環境に恵まれている「市民の森」での各種健康法（森林療法、園芸療法、芸術療法）の体験や、収穫した野菜を活用した料理教室、健康相談を兼ねたセミナーなどを行いました。ボランティアとして参加している学生と高齢者が世代間交流をすることによって、お互いに助け合っているという心が芽生えたり、継続的に参加した人の中には、心と体の変化（体力の向上など）が見られました。

- 事業実施場所：弘前市民の森
- 事業実施期間：平成26年4月5日～平成27年3月25日
- 参加者数：304人
- 補助金確定額：140,000円（事業費：232,524円）



森林療法と園芸療法で、世代間交流を深めました。

押し花作り
体験中



健康に過ごすためのセミナーを
熱心に聞いています。

エンジョイ・プレイセンター

事業内容

0歳から小学校入学前までの子どもとその親や家族を対象に、子どもの自由な発想から生まれる遊びと、子どもを見守り一緒に学び合う活動を行いました。親たちの自主運営、自主保育の活動から、参加者同士の学びの場となり、また協働で行うことにより自信がつき、自分達の住む地域での活動につなげる一助となりました。

- 事業実施場所：小比内農業研修会館
- 事業実施期間：平成26年7月1日～平成27年3月28日
- 参加者数：251人
- 補助金確定額：54,000円（事業費：70,427円）



子どもたちが、各々自由に遊んでいます！

ひろさきアフタースクール 「地域の力を取り込んだ放課後づくり」プロジェクト

あんよ・セラピー共育研究会

福祉・健康

事業内容

昨年度の「市民先生養成講座」の活動を発展させた実践編として、市内の小学生を対象に「夢はぐくむ体験プログラム」を行いました。津軽当物駄菓子子の大王を作るなど、地域にある「文化」を体験してもらう内容で構成したところ、参加する家族も増え、この活動が少しずつ浸透してきました。また、活動への賛同者も増え、たくさんの方々が放課後の大切さを感じていることがうかがえました。

- 事業実施場所：中央公民館岩木館、Kimori、大鰐もやし場ほか
- 事業実施期間：平成26年7月23日～平成27年3月25日
- 参加数：337人
- 補助金確定額：225,000円（事業費：250,428円）



大王を作っています。



おやさいくレヨンでお絵かき中。



弘南電車にゆられ
大鰐温泉もやしを見に行こう！

PECSロゴステッカーを拡散して、ASDの方の外出を推進する プロジェクト（略称：PECSロゴステッカー拡散プロジェクト）

あおもり PECS 研究会弘前支部

福祉・健康

事業内容

「自閉症(障がい者等)支援でもっと素敵な弘前にしよう！」というまちづくりの認知と意識を高めるため、障がいなどの理解を深めるワークショップや、ASDの方などに世界的に広く使用されている絵カード(PECS)の体験などを行いました。また、昨年に引き続き、参加店舗での買い物体験を実施し、自閉症のある方・販売店の方双方の理解を深めることで、お互いに安心感が生まれました。PECSは、わかりやすいコミュニケーションツールであるとの認識を広げることができ、障がいのある人とない人の違いを尊重し合いながら共に暮らすまちづくりが1歩前進しました。

- 事業実施場所：弘前市内
- 事業実施期間：平成26年7月1日～平成27年3月31日
- 参加者数：109人
- 補助金確定額：215,000円（事業費：239,094円）



カルチャアロードで、
PECSの周知活動
を行いました。



自閉症やダウン症のある
お子さんを持つお母さん
たちの公演の様子。

事業内容

岩木山百沢スキー場を会場に、「岩木山トレイルランニングフェスティバル」を開催し、初心者への講習会とレース、大会終了後には定期的に練習会も行いました。初心者から本格的にランニングをしている人まで、様々なニーズに対応した内容とすることで、初めての方でも運動を楽しめるきっかけづくりとなりました。また、市民の健康増進やスポーツ人口の増加を図るとともに、自然豊かな岩木山で開催することにより、スポーツツーリズムの推進を図ることができました。

- 事業実施場所：岩木山百沢スキー場、桜林公園
- 事業実施期間：平成26年7月1日～平成27年3月31日
- 参加者数：850人
- 補助金確定額：499,000円（事業費：2,184,638円）



大会チラシと完走証



たくさんの参加者が、大自然を駆け抜けています！

弘前市民による地域包括ケア実現のための研修会
みんなでつくる地域包括ケアの街～ひとりひとりの「生きる」を大事にしよう～

事業内容

医療が必要な状態となっても、地域でその人らしく暮らしていけるように、市民が積極的に関わっていけるような、市民が主体となった地域包括ケアのまちづくりを実現させるため、在宅医療の講演会とグループワークを開催しました。超高齢化社会を迎える今後の暮らしに方について考えるきっかけと、他地域の状況を情報交換できる場を創出することができました。

- 事業実施場所：土手町コミュニティパーク多目的ホール
- 事業実施日：平成26年12月13日
- 参加者数：120人
- 補助金確定額：172,000円（事業費：194,193円）



講演会の様子



講演会のチラシ

ともに生きる精神障がいの理解・普及・交流会 「松本ハウスがやってくる」～笑って学ぼう精神疾患～

津軽地域精神障がい者社会復帰支援連絡会

福祉・健康

事業内容

精神障がい者を理解するためのきっかけづくりとして、精神障がいを克服し芸能活動に復帰したお笑いコンビ・松本ハウスの講演会を開催しました。精神障がい者の交流・理解を目的に、弘前市で初めて開催することができましたが、精神障がいの理解という重いテーマに笑いを加えることで、市民が精神障がいを理解し、安心して接することができるまちづくりへの一助となりました。

- 事業実施場所：ヒロロスクエア コミュニケーションゾーン
- 事業実施日：平成 27 年 1 月 18 日
- 参加者数：450 人
- 補助金確定額：299,000 円（事業費：349,894 円）



講演会の様子



講演会のポスター

最後にみんなで、か・が・やでーす！

福祉と暮らしの相談会～多職種ネットワークによる相談会～

一般社団法人権利擁護あおい森ねっと

福祉・健康

事業内容

生活に問題を抱えた市民が、できるだけ 1 か所で問題を解決できるようにするため、法律職や介護支援専門員、社会福祉士などの多職種による相談会を開催しました。日常的に悩みを抱えている相談者が、法律事務所に赴くことは容易ではない状況において、この相談会の役割は大きく、多職種が連携し、弘前市内における相談体制のネットワークを構築することで、その機能を市民に還元することができました。

- 事業実施場所：弘前文化センター
- 事業実施日：平成 27 年 3 月 14 日
- 参加者数：46 人
- 補助金確定額：178,000 円（事業費：227,877 円）



多職種の連携で、相談者の問題解決を目指します。



ポスターで、広く市民に周知。

少子化で部活動やスポーツ少年団もなく、運動できる環境がない郊外の子どもたちが、スポーツに親しめる環境をつくるため、定期的にその地域に出向き、大学生と連携しながらスポーツ教室を開催しました。事業の実施により、週一回でも子どもたちが運動しながら楽しむことができたほか、複数の小学校からの参加もあり、子どもたちのコミュニケーション能力の向上にもつながりました。

- 事業実施場所：草薙小学校、高杉小学校、小友小学校
- 事業実施期間：平成26年10月3日～平成27年3月27日
- 参加者数：340人
- 補助金確定額：197,000円（事業費：247,483円）



説明を聞いてから運動開始です。



まずは、ウォーミングアップから。



バスケットボール
と友達になろう！

事業内容

市民の環境に対する意識の向上と、郷土愛を深めるため、枯れやつる絡まりなどが増えてきた岩木山環状線のオオヤマザクラの手入れを行った後、岩木山のふもとにある、宮沢賢治が弟を訪ねてきたという旧陸軍兵舎（鱒ヶ沢山田野地区）を訪れるバスツアーを行いました。岩木山環状線沿線約10kmにわたって、オオヤマザクラの手入れやごみ拾いを行い、郷土の美化の大切さを知るとともに、旧陸軍兵舎の探訪では郷土の知られざる歴史から、郷土愛を育むことができました。

- 事業実施場所：岩木山環状線沿線ほか
- 事業実施日：平成26年4月1日～9月29日
- 参加者数：65人
- 補助金確定額：225,000円（事業費：304,080円）



オオヤマザクラの手入れとごみ拾いの様子。



午後は、宮沢賢治が訪れたという旧陸軍兵舎を見学。

環境教育用だんぶり池下敷き作成活用事業

事業内容

いろいろな生きものに触れることができる「弘前だんぶり池」で見られる、生きものや生態系を紹介した下敷きを作成しました。完成した下敷きは、市内の小学校5年生全員をはじめ、だんぶり池で観察活動を行う人たちに配布したことにより、夏休みにだんぶり池を訪れる人が増え、市民のだんぶり池に対する関心を高めることができました。

- 事業実施場所：市民参画センター、弘前だんぶり池ほか
- 事業実施日：平成26年4月20日～7月31日
- 参加者数：2,000人
- 補助金確定額：210,000円（事業費：234,349円）



下敷きは、市内の小学5年生に配布しました。



完成した下敷き



岩木山エコプロジェクト

岩木山観光協会

環境

事業内容

岩木山は美しい山であるのに、登山客やトレkkerから山中に廃棄物が目立つという苦情が多く寄せられているため、昨年に引き続き、美化活動やエコフォーラム、写真展などの啓発活動を行いました。また、岩木山に関係している活動家に呼びかけ、話し合いの会を開きましたが、山を利用する人達のモラルの低さが問題としてあり、岩木山を大切にすることを意識とエコ活動の浸透がさらに必要であることを再認識しました。

- 事業実施場所：岩木山麓及びその周辺
- 事業実施期間：平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 1 月 30 日
- 参加者数：220 人
- 補助金確定額：494,000 円（事業費：549,867 円）



これからみんなでゴミ拾いです。



こんなに美しい山なのに、不法投棄された、たくさんのゴミが…



ラベンダーロード再生事業

相馬地区小・中学校 PTA 連絡協議会

環境

事業内容

近年、維持管理が行き届かず、美しさが保てずにいたラベンダーロードを、相馬小・中学校の児童や生徒と保護者や地区の老人クラブ、JA 相馬村女性部などが一緒になって整備しました。作業当日は、遊歩道を班分けして草取りやラベンダーの刈り込み作業を行うことで、環境美化につなげることや、世代間の交流を深め、小中学校の連携を強化することができました。

- 事業実施場所：相馬地区内遊歩道（ラベンダーロード）
- 事業実施日：平成 26 年 7 月 14 日
- 参加者数：190 人
- 補助金確定額：158,000 円（事業費：176,019 円）



長いラベンダーロードをみんなで整備しました。



子どもたちと地域の大人たちが交流しながらラベンダーの刈り込みをしました。



ふくろうと共存するりんご生産における農業の新展開

ふくろうの会

農業

事業内容

りんご園でのネズミ被害が多いため、ふくろうが棲める自然環境づくりやその保護と、バランスのとれた生態系による、調和したりんご生産の先見性を広める事業を実施しました。設置した巣箱には、ふくろうや、ひなの生育も見られ、りんご農家に限らず、地域住民にも参加してもらうことで、自然環境保護への興味を持ってもらうことができました。

- 事業実施場所：市内西部
- 事業実施期間：平成26年7月30日～平成27年3月30日
- 参加者数：85人
- 補助金確定額：493,000円（事業費：569,806円）



巣箱をみんなで作り、園内各所に設置しました。



巣箱をのぞいてみたら、4つも卵が！



古木にも卵を発見しました。

農の魅力、子どもに発信！

弘前大学財政ゼミナール

農業

事業内容

近年の農業後継者不足の原因には、子どもたちの農業への興味や関心が薄れてきていることも考えられるため、かぶの栽培から食するまでの流れを紙芝居やハンドブックにして、子どもたちに農業の素晴らしさを発信しました。紙芝居の読み聞かせや料理講座では、野菜への苦手意識が改善されたなどの意見もあり、食や農に対する関心へのきっかけづくりを創出することができました。

- 事業実施場所：岩木図書館、大成小学校、弘前みなみ幼稚園ほか
- 事業実施期間：平成26年10月1日～平成27年3月3日
- 参加者数：334人
- 補助金確定額：89,000円（事業費：103,156円）



紙芝居と料理講座の様



ハンドブックを小学校へ贈呈しました。

弘前の学生など若年層が感じている、弘前だから〇〇出来ない、どうせ変わらないという“気持ちのブレーキ”を取り払うために、東京から各業界の現場で活躍している講師を招き、講演会、座談会、ワークショップを行いました。県外からの視点で弘前の良さを発見・共有することで、幅広い年齢層の人たちに、弘前での生き方や働き方について考えるきっかけを与えることができました。また、ワークショップでは、他人の関心事や物事の見方などについて考えることで、以前とは異なる視点で、今後のキャリアについて考える場となりました。

- 事業実施場所：コラボ弘大八甲田ホールほか
- 事業実施日：平成 26 年 11 月 21 日、22 日
- 参加者数：230 人
- 補助金確定額：477,000 円（事業費：703,049 円）



ドアは、イベントを象徴するモニュメント



講演会、座談会には、たくさんの学生等が集まりました。



コミュニティシネマ事業「harappa 映画館」

文化・芸術的活動
伝統芸能による地域活性化

NPO 法人 harappa

事業内容

中心市街地を会場として、ボランティアスタッフや学生などが一緒になり、地域性に応じた作品選定や実施準備を行い、県内では上映されることの少ないミニシアター系映画の最新作や、映画賞受賞作の上映会を開催しました。音楽とのコラボレーションとして、上映後にオペラリサイタルを実施したり、監督を迎えたシネマトークを実施するなど、より映画を楽しむ取り組みを実施することで、地域住民に対する映像芸術・映画文化の普及と振興を図ることができました。

- 事業実施場所：弘前文化センター、弘前中三スペースアストロ
- 事業実施期間：平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
- 参加者数：442 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：950,389 円）



「harappa 映画館」
のチラシ



上映会場の様子

音楽の祭日 in 弘前 (Fête de la Musique à Hirosaki)

文化・芸術的活動
伝統芸能による地域活性化

音楽の祭日実行委員会

事業内容

弘前には歴史情緒・異国情緒があふれる建物やお店がたくさんあり、注目されるべき部分を市内外に発信するため、フランス文化に着目し「音楽の祭日」というフランス発祥のイベントを実施しました。土手町でさまざまなジャンルの音楽が街にあふれることで活気が生まれ、また、普段は接することのできない音楽を提供することで、演奏者と地域の人たちがステージを介して一緒に楽しむことができ、市民に新たな出会いの場を提供することができました。

- 事業実施場所：土手町（蓬菜広場、まちなか情報センター）
- 事業実施期間：平成 26 年 7 月 1 2 日
- 参加者数：400 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：616,418 円）



音楽の花で弘前を彩ろう！



さまざまなジャンルの
音楽を楽しんでいます

N響メンバーと合同で演奏するチェロアンサンブル

文化・芸術的活動
伝統芸能による地域活性化

ひろさきチェロアンサンブル同好会

事業内容

NHK 交響楽団の演奏会が弘前市で行われることと、楽団のチェロセクションに弘前市出身の方が在籍していることから、プレコンサートとして、市内のアマチュアチェロ奏者と NHK 交響楽団のチェロ団員との合同演奏会を開催しました。普段は演奏会に出向くことが困難な小さな子ども連れの方など、さまざまな世代の市民が来場し、一流の演奏に気軽に触れることができる機会を創出することができました。

- 事業実施場所：土手町コミュニティーパーク
- 事業実施日：平成 26 年 10 月 4 日
- 参加者数：220 人
- 補助金確定額：179,000 円（事業費：218,103 円）



N 響メンバーを迎えての演奏



演奏会のチラシ

伝統文化を身近に「津軽音広場」

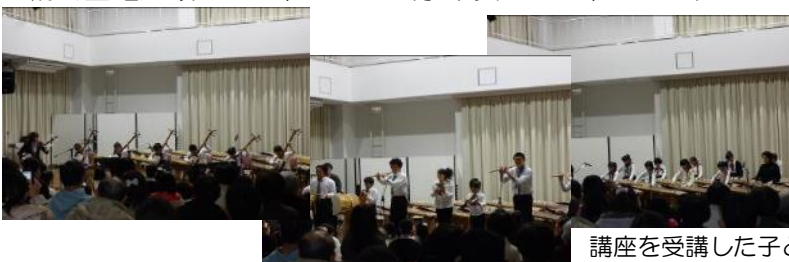
文化・芸術的活動
伝統芸能による地域活性化

津軽の音実行委員会

事業内容

津軽三味線や横笛、箏曲や津軽弁などの「津軽の音」を次世代に継承していくため、小学校から大学生までの弘前市在住の人を対象とした様々な講座と、講座の参加者による成果発表会を開催しました。普段なかなか触れる機会の少ない日本の伝統文化を体験・鑑賞することで、子どもたちの感性・創造性・自主性を育むためのきっかけづくりと、伝統音楽の普及・意識向上を図ることができました。

- 事業実施場所：土手町コミュニティーパーク、弘前大学
- 事業実施期間：平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 3 月 2 日
- 参加者数：572 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：575,716 円）



講座を受講した子どもたちが、それぞれ成果を発表しました。



講座の様子

第12回ホームムービーの日

文化・芸術的活動
伝統芸能による地域活性化

HMD 弘前

事業内容

過去に撮影された8ミリフィルムや16ミリフィルムの中には、数十年前のさくらまつりやカルチュアロードの映像など、弘前にとって貴重な映像があるため、史料として後世に残していくことを啓発する「ホームムービーの日」等各種イベントを開催しました。子ども向けイベントや定点観測などのプレイベントを実施することによって、幅広い年齢層の市民に、映像史料の大切さを実感してもらうことができました。

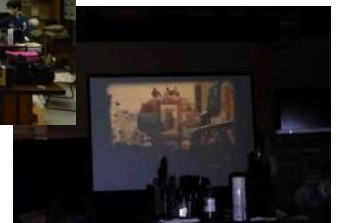
- 事業実施場所：めん房たけや、ヒロロ、石場旅館ほか
- 事業実施期間：平成26年7月1日～平成27年3月31日
- 参加者数：100人
- 補助金確定額：438,000円（事業費：514,781円）



プレイベントの様子



フィルム上映会
「ホームムービーの日」



ギネス記録も持つ！！津軽の笛が大集合！ 第2回 津軽笛博覧会

文化・芸術的活動
伝統芸能による地域活性化

津軽笛地域づくり実行委員会

事業内容

ねふたや立佞武多、登山囃子などの津軽の笛と普段携わることのできない雅楽で使用する「竜笛」のワークショップや、津軽の郷土芸能と津軽笛の共演コンサートを開催しました。津軽に伝わる文化を深く掘り下げて学ぶことで、津軽の囃子の奥深さを理解するとともに、ねふた等での笛指導者のレベルアップと指導力アップにつながりました。また、たくさんの地域の人たちが、囃子を通じて、交流できる機会を創出することができました。

- 事業実施場所：藤田記念庭園、弘前市立観光館
- 事業実施期間：平成26年7月1日～10月4日
- 参加者数：810人
- 補助金確定額：459,000円（事業費：560,784円）



コンサートの様子



ワークショップでは、津軽笛の奥深さと魅力を伝えることができました。



事業内容

「珈琲の街ひろさき」の歴史的根拠を知り、先人たちの偉業や苦難の歴史を広く市民に知ってもらうため、コーヒーを薬用として飲んだという弘前藩士の歴史が描かれた演劇「珈琲法要」の公演を行いました。上演後のアフタートークでは、たくさんの質問もあり、市民が、郷土の歴史を演劇からわかりやすく知ることにより、「珈琲の街ひろさき」を発信していくうえで、大きな知力として発揮できる動きを生み出すことができました。

- 事業実施場所：弘前中三スペースアストロ
- 事業実施日：平成 26 年 12 月 13 日、14 日
- 参加者数：447 人
- 補助金確定額：500,000 円（事業費：1,111,331 円）



弘前公演のチラシ



たくさんの市民が、弘前藩士の歴史に触れています。

ひろさきを絵手紙にして知ってもらおう
ワークショップ「こころを伝える ひろさき絵手紙展」

事業内容

弘前の街の景観を保存し、弘前への愛着意識をより高めるため、市民を対象にした絵手紙のワークショップと、弘前のさまざまな風景を描いたイラスト展示会を開催しました。弘前の地域資源を、絵手紙の素材に使用したことから、弘前の街を再発見する喜びや、絵手紙を描く楽しさを伝えることができたほか、弘前郵便局から、手紙の啓発活動として注目してもらうなど、新たな方向性を見つけることができました。

- 事業実施場所：弘前市民会館
- 事業実施日：平成 27 年 1 月 17 日、18 日
- 参加者数：100 人
- 補助金確定額：309,000 円（事業費：359,406 円）



弘前郵便局にも、展示していただきました。



受講者が、思い思いに絵手紙を書きました。

事業内容

「クールジャパン」と呼ばれ国際的に評価されている日本のアニメや漫画、ゲーム等の「ポップカルチャー」を、ひとつの文化として広く市民に知ってもらうため、フォーラムや座談会の開催と、子どもを対象としたゲーム企画のワークショップを開催しました。市内外から予想以上の来場者があり、弘前からポップカルチャーを発信するとともに、伝統工芸品や地元の和菓子と融合させる試みなどから、次の展開につなげることができました。

- 事業実施場所：スペースデネガ、まちなか情報センター
- 事業実施日：平成 26 年 12 月 20 日、21 日
- 参加者数：600 人
- 補助金確定額：484,000 円（事業費：549,847 円）

子どもたちの企画



ゲーム企画のワークショップも開催しました。



フォーラムの様子

事業内容

市内の交通事故の削減と運転マナー向上を実現するため、交通安全啓発イベントや、警察交通安全運動などを行いました。「思いやりを増やす、事故を減らす」を合言葉に、活動を続けたことで、ステッカーの配布について問い合わせがあったり、他県と同じ活動をしている団体から、市民の意識向上に貢献しているなど評価をしてもらうことができ、青森スマートドライバー（ステッカー）の認知度の向上も実感できました。

- 事業実施場所：弘前市内
- 事業実施期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日
- 参加者数：2,000人
- 補助金確定額：359,000円（事業費：399,600円）



「思いやりを増やす、事故を減らす」を合言葉に！

郵便局員もスマートドライバーです。



Nature 今こそ自然に還るとき

事業内容

市内の小学3～6年生を対象に、アクアビレッジANMONで2泊3日のキャンプを行いました。自然の素晴らしさだけではなく、防災に対する意識や危機感などを、子どもたちの知識として吸収してもらうことができました。また、自分の目や耳、肌で自然の雄大さを感じながら、自分の殻を破り、参加者同士みんなで仲良くなるなど、一歩踏み出す力を身につけることができました。

- 事業実施場所：アクアグリーンビレッジ ANMON
- 事業実施日：平成26年10月11日～13日
- 参加者数：30人
- 補助金確定額：316,000円（事業費：564,560円）



トレッキング&キャンプファイアーで親睦を深めています。



みんなでいただきま〜す！

「雪と遊ぼう」をテーマに、豪雪を活かした冬の岩木山ならではの内容として、スノーウォーク体験やスノートライアル体験を新たに加え、雪を楽しみながら過ごす豪雪まつりを開催しました。TVの実況中継で、催事内容を紹介してもらうことができたことで、たくさんの来場者もありました。また、岩木山麓の各団体が協働作業により事業を実施することで、地域の団結を深め、地域活性化に向けた意識につながりました。

- 事業実施場所：岩木山南麓一帯
- 事業実施日：平成27年2月21日、22日
- 参加者数：1,500人
- 補助金確定額：497,000円（事業費：552,256円）



子どもたちが、順番にチューブそりを楽しんでいます！

スノーシューを装着して、雪山ウォークに出発！

弘前市市民文化スポーツ部市民協働政策課
電話：0172-40-7108（直通）
FAX：0172-35-7956（代表）
E-mail：shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp